

令和8年7月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和8年7月分について、輸出額は「建設用・鉱山用機械」などが減少したものの、「石油製品」、「鉱物性タール及び粗製薬品」などが増加したことから対前年同月比21.9%の増加となった。また、輸入額は「液化天然ガス」などが減少したものの、「原油及び粗油」、「石炭」などが増加したことから、同110.0%の増加となった。
その結果、差引額は1,832億円（同270.3%の増加）の輸入超過となった。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
四日市港	1,096億円	+21.9%	2,928億円	+110.0%	▲1,832億円	+270.3%
	7ヵ月連続の増加		3ヵ月連続の増加			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	石油製品	176億円	+389.7%	輸 入	増加品目	(1)	原油及び粗油	1,980億円	+296.3%
		(2)	鉱物性タール及び粗製薬品	31億円	+617.4%			(2)	石炭	91億円	+142.4%
		(3)	電気回路等の機器	69億円	+30.9%			(3)	自動車	63億円	+331.4%
	減少品目	(1)	建設用・鉱山用機械	7億円	▲73.7%		減少品目	(1)	液化天然ガス	245億円	▲39.9%
		(2)	自動車	147億円	▲9.5%			(2)	電気回路等の機器	45百万円	▲94.1%
		(3)	自動車の部分品	71億円	▲17.2%			(3)	動物性原材料	1億円	▲80.8%
	地域別動向	アジア、中南米が増加、西欧は減少					地域別動向	中東、北米が増加、中東欧・ロシア等は減少			

（参考）ドルレートは、161.83円（前年同月比11.2%、16.27円の円安）であった。
注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。
注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。